

分野	基礎看護学専門領域			
研究テーマ	1. 看護の思考過程、看護教育 2. 教材開発 3. シミュレーション教育の影響と効果の検証 4. 在宅療養中の終末期がん患者の在宅看取りの課題 5. 看護職者の就業継続			
URL	なし			
分野紹介	看護学の基盤となる学問領域です。看護学の基礎となる看護の概念や理論体系、社会的役割、看護活動の現状と課題について教育・研究しています。また、看護実践の基礎となる方法論として看護過程、対象と環境を観察する力、教育効果の検証、教材開発など幅広い研究テーマに取り組んでいます。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	教授	阿部 幸恵	観察、環境、看護学教育、シミュレーション教育	
	准教授	伊藤 綾子	視線動向・脳血流量計測による教育効果の可視化、シミュレーション教育	
	助教	渡邊 裕見子	在宅看護・看取り	
	助教	川端 愛	進行がん患者の経験、現象学	
	助教	小原 理恵	新人看護師、職場環境	
	助教	杉原 ひとみ	基礎看護学、臨地実習における学生支援、就業継続、中堅看護師	
分野	成人看護学専門領域			
研究テーマ	1. がん看護学：緩和ケア、がんサバイバーシップ、コミュニケーション技術 2. 急性期看護（周手術期、クリティカルケア） 3. 医療者の安全：がん薬物療法における職業性曝露対策、針刺し事故防止			
URL	なし			
分野紹介	成人看護学領域では、あらゆる健康レベル（健康の保持増進、急性期・慢性期・リハビリ期・終末期）にある人とその家族、および実践に携わる看護師を対象とする幅広い研究テーマに取り組んでいます。各研究テーマにおいて、専門性の高い知識・技術、実践を通して、患者のQOL向上、看護の質向上、医療者の安全に貢献するエビデンスの創出を目指しています。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	教授	平井 和恵	がん看護、緩和ケア、がん薬物療法における職業性曝露対策	
	准教授	小林 万里子	がん看護、放射線療法看護、周手術期看護	
	講師	久保 典子	医療安全、職業感染防止対策、ヒューマンエラー、現任教育	
	助教	西塔 依久美	救急看護、救急外来、トリアージ、クリティカルケア看護における悲嘆ケア、臨床推論	
	助教	光行 多佳子	がん看護、緩和ケア、看護相談技術	
分野	老人看護学専門領域			
研究テーマ	1. 高齢者の豊かな生への支援 2. 日本文化型看護・日本文化型対人援助 3. パーキンソン病をもつ方の看護			
URL	なし			
分野紹介	老人看護学専門領域では、健康な高齢者あるいは慢性的な病や障害をもちながら生活する高齢者を対象とし、身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな側面、からだ・こころ・暮らし・かかわり・生きがいの5側面、及び、過去・現在・未来/将来という文化・時間軸の観点から、老人看護学における、対象論/援助論、政策/制度/ケアシステム、看護教育について探究しています。また、田所は日本文化型看護・日本文化型対人援助における研究、田所・田中はパーキンソン病をもつ方の看護についても研究テーマとしています。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	准教授	田所 良之	老人看護学、日本文化型看護、神経難病看護、パーキンソン病、PDNS、日常生活行動への対処	https://researchmap.jp/--_--
	助教	田中 貴大	老人看護学、神経難病看護、パーキンソン病、ストレスと対処、認知症看護、ユマニチュード	https://researchmap.jp/geroNStanaka

分野	こども看護学専門領域			
研究テーマ	1. 高次脳機能障害のあるこどもの生活支援 2. 医療を必要とするこどもが自然災害に備えるセルフケア 3. こどものセルフケア理論 4. 予防接種時の子どもの苦痛緩和に関する看護師への教育プログラム開発に向けた基礎的研究 5. 医療的ケア児が地域生活を送るためのコーディネートと多職種連携 6. 医療・学校連携型医療的ケア児の就学前看護援助モデルの構築 7. 在宅で医療的ケアを要する小児のレスパイトケアと健康関連QOL			
URL	なし			
分野紹介	こども看護学専門領域は、こどもの健やかな育ちと生活に関わる課題について研究を行っています。こどもの健康や生活に対する看護実践の検討、こどもが自分の健康や命を守るセルフケアに関する理論やツールの開発、こどもと家族を取り巻くシステムや社会全体が改善していくための提言につながる研究などを、看護の実践者や多職種と協働して行っています。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	教授	小室 佳文	小児、障がい、高次脳機能障害、多職種協働、災害の備え、セルフケア、学校生活	https://researchmap.jp/kkomuro
	講師	藤沼 小智子	こども看護、家族看護、予防接種、地域生活、医療的ケア児	
	助教	岡本 奈々子	小児、医療的ケア、訪問看護、就学	https://researchmap.jp/nanako-matsuzaki/
	助教	鈴木 征吾	小児看護、健康関連QOL、医療的ケア、小児集中ケア、レスパイトケア、成人移行期支援	https://researchmap.jp/linkss
分野	母性看護学専門領域			
研究テーマ	1. 更年期女性の健康支援 2. 日本語版簡易子ども虐待ポテンシャル調査票の実用化に向けた検証 3. 高校教諭に対する性教育研修の効果と課題 4. 産後1か月間の助産師家庭訪問によるアウトリーチ型産後ケアプログラムの検証 5. がんピアサポーターヘルスリテラシーの自己評価尺度の分析			
URL	なし			
分野紹介	母性看護学領域では、女性の健康問題への支援、育児支援など女性の健康や次世代の育成に向けた課題に取り組んでおり、女性や家族への育児支援のあり方や子ども虐待防止に向けて探求しています。また、ヘルスリテラシーに着目したがんピアサポーターの研究の他、地域の育児支援などの実践活動も行っています。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	教授	鈴木 祐子	更年期女性、骨粗鬆症、がんピアサポーター、ピアサポート機能、ヘルスリテラシー、自己評価尺度	
	准教授	田村 知子	虐待スクリーニング、簡易子ども虐待ポテンシャル尺度（BCAP）、産後家庭訪問、性教育、性暴力被害者支援	
分野	精神看護学専門領域			
研究テーマ	1. 統合失調症の「再発」という体験の意味 2. 精神科薬物療法における心理教育の効果 3. フィンランドの対話型子育て支援法 4. 子ども家族のレジリエンス 5. 認知行動療法を用いた看護介入の効果 6. 精神障害者家族の介護負担感			
URL	なし			
分野紹介	私たちの領域では、精神障がいを持つ方とその家族が、それぞれ自分の求める生き方を主体的に実現できるプロセス（リカバリー）を看護がどのように支援できるかについて探求しています。具体的には、心理教育のより効果的な方法の開発、親が精神障がいを持つ子どもと家族への効果的な支援の在り方、気分障害への認知行動療法における看護の役割の明確化などです。また、学生が主体的に精神看護学を学べる学習方法や教育への当事者の参加方法を考えています。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	教授	小林 信	統合失調症、再発、心理教育、対人関係論、精神力動論	https://researchmap.jp/read0044239
	准教授	上野 里絵	精神疾患を有する親、対話型子育て支援法、子ども、家族看護、予防	https://researchmap.jp/rie_ueno
	講師	神澤 尚利	気分障害、認知行動療法、精神障害者家族、介護負担感	https://researchmap.jp/kami-33

分野	在宅看護学専門領域			
研究テーマ	1. eラーニングシステムを活用した在宅看護シミュレーションシステムの開発 2. 介護離職問題への看護のアプローチに関する研究 3. 日本における在宅看護の歴史研究 4. 高齢がん患者の訪問看護利用に関する研究 5. 地域における訪問看護支援と多職種連携に関する研究			
URL	なし			
分野紹介	在宅看護学領域では、地域包括ケアシステムの中での、訪問看護、外来看護、移行期の看護、多職種連携など、在宅看護に関連する教育と研究を行っています。メンバーはいずれも訪問看護に従事した経験を持ち、看護の現場での実践を重視した教育、研究に取り組んでいます。特に、在宅療養者が生活する場の特徴をとらえた看護活動を探求し、それを教育に導入することを進めています。また、教育方法ではICTを積極的に取り入れ、その教育効果の研究もを行っています。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	准教授	春日 広美	在宅看護、訪問看護、在宅看護シミュレーション、在宅看護教育、介護離職、在宅看護の歴史	https://researchmap.jp/hkasuga
	助教	岩田 尚子	訪問看護、在宅看護、がん、外来看護、在宅移行、学士課程の在宅看護実習	https://researchmap.jp/n_iwata
	助教	久長 正美	在宅看護、訪問看護、多職種連携、地域包括ケア、LGBTQ	https://researchmap.jp/hisanagamasami
分野	地域看護学専門領域			
研究テーマ	1. バイオテロリズムに対する保健師の準備態勢に関するコンピテンシー・モデルの開発、保健師教育の評価 2. 多様なエスニック集団のヘルスリテラシーと保健医療福祉サービスの公正な分配 3. 中小規模事業場のバス運転者を対象とした身体活動増加のための健康教育プログラムの開発と検証			
URL	なし			
分野紹介	本領域では、公衆衛生看護学に関わる様々な研究を行っています。まず、テロリズムに対する保健師の準備態勢に関するコンピテンシー・モデルの開発や、保健師教育の評価に取り組んでいます。また、多様な文化的側面を有するエスニック集団のヘルスリテラシーの向上や保健医療福祉サービスを含めた社会資源の公正な分配に関わる研究を行っています。さらに、バス運転者を対象とした健康教育方法を工夫することなど、バス運転者に対する健康づくりへも取り組んでいます。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	教授	鈴木 良美	バイオテロリズム、保健師、準備態勢、教育評価	
	准教授	呉 珠響	保健医療福祉の公正な分配、ヘルスリテラシー、生活習慣病の重症化予防、多様なエスニック集団	
	講師	新井 志穂	バス運転者、生活習慣病予防、産業保健	
	国際看護学専門領域			
研究テーマ	1. 看護師の国家間移動 2. 開発途上国における保健医療人材育成 3. 開発途上国における非感染症予防活動			
URL	なし			
研究テーマ	国試看護学では、主に海外、特に開発途上国における保健医療について研究活動をしています。先進国に加え近い将来途上国の一部も高齢化社会になり、先進国のみならず世界的な保健医療介護人材が不足になると予測されています。その様な状況下における看護職の国家間移動や、疾病の二重負担に苦しむ途上国で人々の健康を自ら護るための研究をおこなっています。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	教授	成瀬 和子	nurse migration, ASEAN nurses, human resouces in health	
	助教	土谷 ちひろ	Pacific islands countries, Solomon Islands, Non Communicable Diseases, Obesity, Social capital	https://researchmap.jp/peacechyhi

看護管理学専門領域				
研究テーマ	1. マネジメントツールの効果的活用			
	2. 看護マネジャーの意思決定プロセス			
	3. 看護師のプロフェッショナリズム			
	4. 看護実践力の評価			
	5. 看護教育			
URL	https://www.tokyo-med.ac.jp/nursing/staff/31.html			
研究テーマ	私は看護情報学を専門としていますので、それをベースに看護業務の効率化を図る各種マネジメントツールの活用、看護マネジャーの意思決定プロセスの可視化など看護管理学の研究をしています。また、看護師のプロフェッショナリズムの研究にも取り組み始めました。看護学においてプロフェッショナリズムはまだ手付かずであり、社会・国民の多様で複雑な看護ニーズに応える重要な研究課題と考えています。したがって、社会の変化に対応できる看護師、その提供する看護サービスの質の向上を目的に看護管理学・看護教育学を含む看護の本質・基盤となる研究課題に向き合っています。			
	職位	氏名	研究キーワード・技術など	Researchmap
メンバー	教授	阿部 祝子	マネジメントツールの効果的活用, 看護マネジャーの意思決定プロセス, 看護師のプロフェッショナリズム	https://researchmap.jp/40575693